



「ストップ・ザ・无缘社会」  
広がれ! 全県キャンペーン  
<http://stop-muen.jp>

「ストップ・ザ・无缘社会」全県キャンペーンの  
最新情報や、支え合いのメッセージをお伝えします。

## TOPICS

### 全県キャンペーンの幹事会を開催しました!

3月13日、県福祉センターにおいて、全県キャンペーン推進協議会の幹事会が開催されました。

冒頭に、兵庫県社協会長の吉本知之代表幹事から挨拶があり、「国が平成28年7月に設置した我が事・丸ごと地域共生社会実現本部のワーキング『地域力強化検討会』が12月に公表した中間とりまとめや、2月に出された地域共生社会の実現に向けた当面の改革工程では、私たちが目指している「支え合い社会」が国の施策においても議論され始めている。兵庫県でも、平成29年度は地域創生戦略をより本格化していくことである。地域においても子ども食堂といった取り組みが増えるなど、地域での支え合いの取り組みがさらに広がるだろう。今後も幹事団体を中心にキャンペーンを進めることが大切である」と述べられました。

続けて、平成28年度の事業進捗状況・決算見込みと、平成29年度事業計画(案)・予算(案)の協議を行い

ました。幹事からは「今年度は幹事団体におけるキャンペーンによる取り組みを集約したが、これらの事例を次の総会で紹介してはどうか」などの提案がありました。

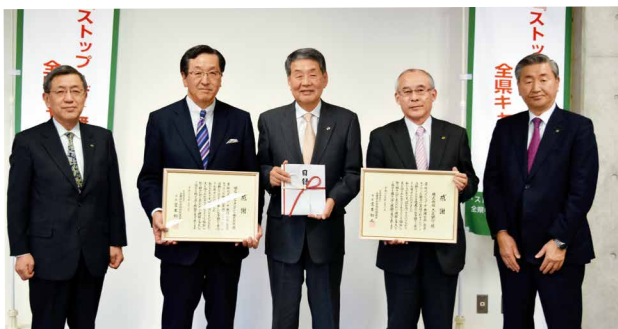
平成29年度以降も引き続き、幹事団体がキャンペーンの趣旨に沿ったそれぞれの活動を展開し、さらにキャンペーンを推進していくことが確認されました。



### 寄付のお礼

3月1日、県福祉センターにおいて、(株)大正銀行および岡三アセットマネジメント(株)から「ストップ・ザ・无缘社会」全県キャンペーンのさらなる推進に向けて、寄付金約31万円が贈呈されました。厚く御礼申し上げます。

当日の贈呈式では、寄付者の(株)大正銀行の吉田雅昭代表取締役頭取、岡三アセットマネジメント(株)の金井政則代表取締役社長からご挨拶いただき、吉本知之代表幹事から両社に対し感謝状を贈呈しました。



両社は、「大阪・兵庫応援外国債券オープンファンド」の運用益の一部を財源として、平成23年度から寄付を継続しています。推進協議会では、昨年度の寄付金を活用してキャンペーン啓発用の「のぼり」を作成し、社会福祉夏季大学や社会福祉大会など、多くの方が参加する場で広くPRを行いました。

推進協議会では、随時、協賛金を受け付けています。お申し出いただく場合は、事務局(兵庫県社協 TEL 078-242-4633)までご連絡ください。

